

農山漁村等地域の活性化のための融資をはじめとする支援

タイトル 「JA湘南 重油・飼料代金決済資金」の創設 JA名 湘南（神奈川県）

1 動機 (経緯)	<p>近年の燃油価格が高水準にあることから施設園芸農業者の安定的・継続的な経営が困難な状況にあります。また、畜産農家では、配合飼料原料をアメリカ等海外からの輸入に依存しているなか、とうもろこし等の国際価格の高騰・高止まりにより配合飼料の購入に伴う農家の実質負担額は増加傾向にあり、資金繰りが困難となる農家が増加することが危惧されております。</p> <p>そのような状況の中、重油・飼料価格高騰のリスクへ備えるため、経営の悪化を緩和する措置を講ずる対策が必要と考え、農業専門金融機関として、農業者へのきめ細やかなニーズに応えることを目的に、簡易でスピーディーな当組合独自資金として、時限的に「JA湘南 重油・飼料代金決済資金」を創設し、取り組んでおります。</p>
2 概要	<p>① 資金用途は、飼料及び重油購入代金の当組合の売掛金決済費用に限定しております。</p> <p>② 貸付方法については、売掛金の決済サイクルが飼料1か月、重油3か月となっていることなどから短期資金の取り扱いとして手形貸付金によるものとします。</p> <p>③ 担保については、当組合の定期貯金を担保とし、融資決定後、年間の必要額（担保定期金額の範囲内）に対し極度枠の設定をします。保証人は、担保定期の名義人とします。</p> <p>④ 金利については、担保定期の利率とします。また、複数の定期を担保とする場合には加重平均した利率とします。</p>
3 成果 (効果)	<p>経済担当者・渉外担当者間で情報を共有することで、スピーディーに融資実行をしております。</p> <p>また、店舗担当者は、農業者宅の訪問時における農業資金等の相談にそなえ、当JA取扱いの「主な農業資金一覧」を携行しスピーディーな対応を図っております。</p>
4 今後の 予定（課題）	<p>今回の資金は、重油・飼料の高騰リスクへ備えるため、時限的に設定しておりますが、依然として重油・飼料の価格は高止まりしている状況であり、当面は引き続き継続実施が必要と考えられます。</p> <p>また、重油・飼料の資金に限らず、様々な農業資金ニーズが考えられることから、必要に応じた農業資金に関する相談を受けられるよう、担当者の知識等の習得も必要であると考えられます。</p>